

第1日 9月20日(金) 9:00~10:30

時間	A会場 G42 果樹Ⅰ	B会場 G41 果樹Ⅱ	C会場 G45 果樹Ⅲ	D会場 G2大 野菜Ⅰ	E会場 G22 野菜Ⅱ	F会場 G29 野菜Ⅲ
9:00	<p>遺伝子解析・マーカー(リンゴ) 遠藤 朋子</p> <p>果001 MdMYB10a, MdMYB10の発現特性と赤果肉リンゴ育種 ○濱田 俊香¹・太田垣 駿吾¹・岡田 和馬²・阿部 和幸²・白武 勝裕¹・松本省吾¹ (¹名古屋大院生命農学研究科,²農研機構果樹研)</p>	<p>育種(カンキツ・その他) 国武 久登</p> <p>果024 軟X線照射によるカンキツ新品種「南洋海シードレス」の育成 ○兼常 康彦¹・岡崎 芳夫²・宮田 明義¹・池田 行謙³・藤本 敬風⁴(¹山口農総技セ,²山口柳井農林,³(公財)東京農総合技セ,⁴山口山口農林)</p>	<p>カキ 児下 佳子</p> <p>果047 カキの簡易な樹形改造法の開発(第2報)主枝候補枝の効果的な育成法の検討 ○堀田 宗幹・熊本 昌平・弘岡 拓人・木村 学(和歌山果樹試かき・もも研)</p>	<p>栽培・栄養生理 (トマト) 松永 啓</p> <p>野001 ミニトマト不織布ポット栽培における仕立て方法及び給液量の違いが開花・生育及び収量に及ぼす影響 ○川上 暢喜¹・中塚 雄介¹・元木 悟²(¹長野野菜花き試,²明治大農学部)</p>	<p>生育生理等(ウリ科) 古川 一</p> <p>野022 シュートヒータを着果節より上位および下位の節間に装着した温室メロンおよびスイカの糖含量の比較 ○加納 恭卓¹・鈴木 章文²・市原 毅¹・城戸 達也¹・新宅 恵¹(¹石川県立大,²愛知東三河農林水産事務所水産事務所)</p>	<p>施肥・栽培(キャベツ等) 高田 敦之</p> <p>野043 セル内施用によるキャベツのリン酸施肥栽培技術 第3報 2年連用による影響 ○小塚 玲子¹・町田 剛史^{1,3}・岩佐 博邦¹・菊地 直²・草川 知行¹(¹千葉農林総研セ,²農研機構野菜茶研,³千葉山武農事)</p>
9:15	<p>果002 リンゴのカラムナー性を制御するCo遺伝子座領域のクローニング ○岡田 和馬¹・森谷 茂樹¹・藤澤 弘子²・呉 健忠²・片寄 裕一²・寺上 伸吾³・山本 俊哉³・阿部 和幸¹(¹農研機構果樹研(盛岡),²生資研,³農研機構果樹研)</p>	<p>果025 カンキツ類のポリメトキシラポノイド含有量における果皮と葉の関係 ○中野 輝子¹・小川 一紀²(¹静岡農林研果樹研セ,²農研機構果樹研)</p>	<p>果048 多着花をもたらすカキわい性台木MKR1が穂木の成長に及ぼす影響 ○鉄村 琢哉¹・石村 修司¹・日高 拓末²・原ノ後 翔²・甲斐 祐介¹・内田 好則¹・本勝 千歳¹(¹宮崎大農学部,²宮崎大院農学研究科)</p>	<p>野002 高温期におけるトマト根域冷却が根の活性・内生IAA濃度および吸肥特性に与える影響 ○河崎 靖^{1,2}・松尾 哲¹・鈴木 克己¹・金山 喜則²・金浜 耕基²(¹農研機構野菜茶研,²東北大院農学研究科)</p>	<p>野023 ネットの発達に伴うネットメロンの水分損失の変化とネットの水分保持能力 ○西沢 隆¹・フットミータ ニチャヤ²・高橋 健児¹・菅原 みどり¹・川又 理恵子¹・元村 佳恵¹・相川 敏之³・カンブーン ウィラワン⁴(¹山形大農学部,²岩手大院連合農学研究科,³(株)関東農産,⁴チェンマイ大科学技術研究所)</p>	<p>野044 土壌中の可給態リン酸、交換性カリがキャベツの球重に及ぼす影響 ○武田 悟・石田 頼子・中川 進平・伊藤 正志(秋田農試)</p>
9:30	<p>果003 リンゴMdPI抑制リンゴの解析 ○和田 雅人¹・田中 紀充²・守谷(田中) 友紀¹・花田 俊男¹・本多 親子¹・岩波 宏¹・小森 貞夫³(¹農研機構果樹研,²弘前大農学生命学部,³岩手大農学部)</p>	<p>果026 ビワ新品種「はるたより」 ○樺岡 直史・福田 伸二・富永 由紀子・浅田 謙介・寺井 理治・長門 潤・中山 久之・中尾 敬・佐藤 義彦・根角 博久・橋本 基之・石本 慶一郎(長崎農技開発セ)² 宮崎大院農学研究科)</p>	<p>果049 カキわい性台木MKR1が「平核無」の光合成速度に与える影響 ○石村 修司¹・日高 拓末²・原ノ後 翔²・甲斐 祐介¹・内田 好則¹・本勝 千歳¹・鉄村 琢哉¹(¹宮崎大農学部,²宮崎大院農学研究科)</p>	<p>野003 CO₂施用条件下での加温制御がトマトの生育と養分吸収に及ぼす影響 ○鈴木 真実^{1,2}・岩崎 泰永¹・河崎 靖¹・安東 赫¹・鈴木 克己¹・浜本 浩¹(¹農研機構野菜茶研,²名古屋大院生命農学研究科)</p>	<p>野024 キュウリのLED補光における気温と個葉光合成速度ならびに補光量と果実収量との関係 ○彦坂 晶子・藤野 浩気・麻生 由布・後藤 英司(千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>野045 葉菜類の全面マルチ栽培におけるうね内部分施肥技術の適用性 ○北林 聡¹・小澤 智美¹・星野 英正²・塩川 正則¹・屋代 幹雄³(¹長野野菜花き試,²長野野菜花き試佐久支試,³農研機構中央農研)</p>
9:45	<p>果004 リンゴのカラムナー遺伝子に連鎖した葉形質に関するQTLs ○森本 拓也・大西 弘法・伴野 潔(信州大農学部)</p>	<p>果027 静岡伊豆地域におけるキイチゴ属野生種の果実品質と抗酸化能 ○武藤 浩志¹・栗原 沙織²・久保田 通代²・金子 修治¹・細谷 孝博²・熊澤 茂則²(¹静岡農林研伊豆農研セ,²静岡県大)</p>	<p>果050 カキ種子の発根と接ぎ木樹の新根成長に伴う細胞組織構造の比較 ○Tuladhar Astha・新居 直助(名城大)</p>	<p>野004 Incidence of blossom-end rot in tomatoes in relation to Ca absorption and Ca/K ratio in nutrient solution ○Tran Duy Vinh・吉田 裕一・大山 光男・後藤 丹十郎・田中 義行(岡山大院環境生命科学研究所)</p>	<p>野025 低濃度エタノール土壌還元消滅法におけるエタノール減量処理がキュウリのネコブセンチュウおよびその被害に及ぼす影響 ○大木 浩・佐藤 有美佳・鈴木 秀章(千葉農林総研セ)</p>	<p>野046 春ダイコンの簡易被覆栽培における抽台特性 ○吉橋 泰彦(東総野菜研究室)</p>
10:00	<p>リンゴ 荒川 修</p> <p>果005 リンゴ「ふじ」斜形果発生の原因と対策 ○松本省吾¹・前島 勤²・小嶋 明日香¹・白武 勝裕¹・太田垣 駿吾¹・副島 淳³(¹名古屋大院生命農学研究科,²長野果樹試,³農研機構果樹研)</p>	<p>カンキツⅠ 市ノ木山 浩道</p> <p>果028 シートマルチ栽培されるカンキツ「はれひめ」における樹勢回復と果実品質に及ぼす点滴かん水同時施肥の効果 ○三堂 博昭¹・根角 博久²・藤原 文孝¹・安部 伸一郎³(¹愛媛農研果樹研セ,²農研機構近中四農研,³愛媛農林水産部)</p>	<p>ブドウⅠ 伴 雄介</p> <p>果051 ブドウ「シャインマスカット」における有色果実袋利用が果実品質に及ぼす影響 ○米野 智弥・今部 恵里(山形農産総研七園試)</p>	<p>養液栽培等(トマト) 村上 賢治</p> <p>野005 低濃度NaCl混合養液施用がトマト固形培地耕における安定的培地塩類集積と生育・収量に及ぼす影響 ○伊東 ゆみ彦・切岩 祥和・糠谷 明(静岡大院農学研究科)</p>	<p>育種・品種特性(ウリ科) 彦坂 晶子</p> <p>野026 箱門フリオエ記述子に基づくキュウリ果実形態の多様性評価と遺伝効果の推定 ○下村 晃一郎¹・杉山 充啓¹・川頭 洋一¹・吉岡 洋輔^{1,2}(¹農研機構野菜茶研,²筑波大院生命環境)</p>	<p>栽培・病虫害(レタス等) 大和 陽一</p> <p>野047 キャベツの生育における地球温暖化の影響評価(第5報) 花芽分化期予測モデル化の検討 ○高田 敦之¹・太田 和宏¹・北浦 健生¹・岡田 邦彦²(¹神奈川農技セ,²農研機構野菜茶研)</p>
10:15	<p>果006 神奈川県におけるリンゴの樹体ジョイント仕立てによる栽培法の開発 2. 側枝下垂誘引強度と品種の違いが定植3年目の収量に及ぼす影響 ○武田 甲¹・岡本 保¹・柴田 健一郎²(¹神奈川農技セ(北相),²神奈川農技セ)</p>	<p>果029 点滴かん水同時施肥によるウンシュウミカン苗木の肥培管理法の検討 ○中村 明弘・吉川 公規(静岡農技研果樹研セ)</p>	<p>果052 ブドウ「シャインマスカット」の果粒軟化後に発生した成熟遅延粒の特徴 ○金澤 淳¹・倉藤 祐輝²・岸 弘明¹(¹岡山農林水産総セ農研,²元岡山農林水産総セ農研)</p>	<p>野006 異なる肥培管理が低段密植栽培トマトの葉部倍率性に及ぼす影響 ○切岩 祥和・畑山 真穂・杉村 麻衣・八幡 昌紀・糠谷 明(静岡大院農学研究科)</p>	<p>野027 仕立て法と栽培環境の違いが国内および海外キュウリ品種の生育・収量に及ぼす影響 ○岩崎 泰永・安東 赫・下村 晃一郎・東出 忠嗣・中野 明正(農研機構野菜茶研)</p>	<p>野048 ステージ進行を考慮した日平均気温による暖候期レタス抽苔長推定式の改良 ○岡田 邦彦¹・塩川 正則²・北浦 健生¹・土屋 宣明²(¹農研機構野菜茶研,²長野野菜花き試,³長野野菜花き試佐久支試)</p>

第1日 9月20日(金) 9:00~10:30

G会場 G28 野菜IV	H会場 G31 花きI	I会場 G35 花きII	K会場 G1大 利用I	時間
<p>栽培(その他) 森田隆史</p> <p>野 062 収穫前における窒素成分の補給停止が水耕ミズナの生育と品質に及ぼす影響 ○桐村 聡子¹・近藤 謙介²・中田 昇²・山口 武視²・山名 伸樹²・松添 直隆³・和島 孝浩³ (1)鳥取大院農学研究科, (2)鳥取大農学部, (3)熊本県立大環境共生学部)</p>	<p>遺伝資源 小林 伸雄</p> <p>花 001 エドヒガンの自家不和合性S遺伝子ハプロタイプ全国分布～‘ソメイヨシノ’の種子親の起源地推定～ ○齋藤 ちひろ¹・秋和 森恵²・高部 知史²・國分 尚¹・渡辺 均³・三吉 一光¹・安藤 敏夫¹ (1)千葉大院園芸学研究所, (2)千葉大院園芸学部, (3)千葉大院環境健康フィールド科セ)</p>	<p>栽培・作型1 住友 克彦</p> <p>花 025 新たに開発した広照射LED-FR光源がストック・トルコギキョウの生育に及ぼす影響 ○岸本 真幸¹・米澤 朗¹・山本 圭介²・保本 正美³・田中 章人⁴・谷口 浩章⁵ (1)鳥取農林総研園試, (2)鳥取県庁, (3)(財)鳥取県産産振興機構, (4)(株)フィアライト, (5)(株)フジ電機)</p>	<p>果実成熟/鮮度保持 日坂 弘行</p> <p>利 001 セイヨウナシ果実における樹上成熟ならびに追熟中の代謝産物の変動 ○村山 秀樹¹・小飯塚 紗季¹・板井 章浩²・齋藤 和季^{3,4}・及川 彰^{1,3} (1)山形大農学部, (2)鳥取大農学部, (3)理研PSC, (4)千葉大院薬学研究院)</p>	9:00
<p>野 063 ジベレリン処理の効果に作用する要因の解明 ○吉田 康徳・橋本 圭太・細越 馨織・加賀谷 涼平・神田 啓臣・高橋 春實 (秋田県立大生物資源科学部)</p>	<p>花 002 頸城山塊周辺に自生するヤマアジサイ及びエゾアジサイの系統解析 ○山際 豊・山本 宏道 (静岡農林研伊豆セ)</p>	<p>花 026 花芽分化後のトルコギキョウへの摘心処理の節数が側枝の花芽形成におよぼす影響 ○田中 博一 (島根農技セ)</p>	<p>利 002 トマトβ-ガラクトシダーゼ4の結晶構造解析 ○石丸 恵¹・枝 真広²・多田 俊治² (1)近大生物理工, (2)大阪府大院理学系)</p>	9:15
<p>野 064 異なる貯蔵方法におけるチコリー根株の長期保存と春季栽培 ○山川 梨奈¹・熊野 貴安¹・横田 富男²・荒木 肇³ (1)北大院環境科学院, (2)ヨコタ設備(株), (3)北大北方生物園セ)</p>	<p>花 003 伊豆半島南部の自生ユリ類の花の形態的特性 ○山際 豊・山本 宏道 (静岡農林研伊豆セ)</p>	<p>花 027 一定日長下におけるダリアの開花節位と摘心後花日数の時期変動 角川 由加²・○仲 照史¹・虎太 有里¹ (1)奈良農総セ, (2)奈良東部農林振興事務所)</p>	<p>利 003 1-MCP処理およびポリエチレン包装によるカキ‘太秋’の食感保持技術の開発 ○鈴木 哲也¹・新川 猛¹・櫻井 直樹² (1)岐阜農技セ, (2)広島大院生物圏科学研究科)</p>	9:30
<p>野 065 ‘ヒュウガギボウシ’における吸水種子の低温処理が発根に及ぼす影響 ○杉村 和実 (宮崎総農試薬草・地域作物セ)</p>	<p>花 004 NCED3a 遺伝子から見た栽培ギクの起源 本原 安一郎¹・○谷口 研至¹・韓 晶²・山根 虹子¹・中田 政司³・世羅 徹哉⁴・井上 尚子⁴・陳 瑞陽⁵・納海燕⁶・スレイマン マムテイミン⁷・陳 力³・梁 国魯⁸・李 先源⁸・鄧 紅紅⁸・草場 信¹ (1)広島大院理学研究科, (2)アクセンチュア(大連), (3)富山中央植物園, (4)広島市植物公園, (5)南開大生命科学学院, (6)四川大生命科学学院, (7)新疆大, (8)西南大院園芸園林学院)</p>	<p>栽培・作型2 梶原 真二</p> <p>花 028 キンギョソウの摘心栽培における日没後の昇温管理が生育・開花に及ぼす影響 ○稲葉 善太郎・馬場 富二夫・松田 健太郎・山際 豊 (静岡農林研伊豆農研セ)</p>	<p>サツマイモ 村山 秀樹</p> <p>利 004 サツマイモ葉身ポリフェノール含量の季節変動および品種間差異 ○小林 透・倉田 理恵・甲斐由美 (農研機構九沖農研)</p>	9:45
<p>生理活性物質・栽培(その他) 吉田 康徳</p> <p>野 066 イチゴアレルゲンFnaa1のIgE反応性と果実における局在 ○夫津木 大輔¹・奈澄 健²・新田 陽子³・鶴田 宏樹⁴・巖原 美穂⁵・野口 裕司⁶・宇野 雄一¹ (1)神戸大院農学研究科, (2)京都薬科大, (3)岡山県立大保健福祉学部, (4)神戸大連携創造本部, (5)(株)ピオスタ, (6)農研機構野菜研)</p>	<p>育種・品種特性 上町 達也</p> <p>花 005 ボタンの原種と中国牡丹の発達の歴史 ○細木 高志 (島根大生物資源科学部)</p>	<p>花 029 日中の短時間昇温 (daytime-heating) がコチョウランの生育に及ぼす影響 ○藤木 俊也 (山梨総農技セ)</p>	<p>利 005 水分ストレスがサツマイモ地上部のカフェオイルキナーゼ含量に与える影響 ○倉田 理恵・小林 透・甲斐由美 (農研機構九沖農研)</p>	10:00
<p>野 067 エゾフサビ葉抽出物を用いた大腸菌増殖抑制 ○阿部 圭馬¹・木戸 重範¹・嘉見 大助²・杉山 慶太²・志村 華子¹・鈴木 卓¹ (1)北海道大院農, (2)農研機構北農研)</p>	<p>花 006 大輪で絞りのある香りツバキ‘耳納の香’の育成 ○栗山 拓郎¹・井樋 昭宏¹・國武 利浩¹・佐伯 一直¹・大久保 直美² (1)福岡農総試果樹苗木分場, (2)農研機構花き研)</p>	<p>花 030 ベチュニアにおける EOD-heating 効果 ○岡澤 立夫・田旗 裕也 (東京農林総研セ)</p>	<p>利 006 サツマイモ品種における食味特性の解明および食味旨能値による食味関連要素の予測 ○安藤 利夫・家壽多 正樹・日坂 弘行 (千葉農林総研セ)</p>	10:15

第1日 9月20日(金) 10:30～12:00

時間	A 会場 G41 果樹 I	B 会場 G41 果樹 II	C 会場 G45 果樹 III	D 会場 G2大 野菜 I	E 会場 G22 野菜 II	F 会場 G29 野菜 III
10:30	果 007 予備摘果時期がリンゴ「ファーストレディ」の早期みづ症に及ぼす影響 ○仲條 誉志幸 ¹ ・小野寺 玲子 ² ・原田 芳郎 ¹ ・佐藤 光明 ¹ ・和田 雅人 ³ ・高橋 和博 ⁴ (¹ 山形農総研セ園試, ² 山形村山総支農技普課, ³ 農研機構果樹研, ⁴ 山形県庁)	果 030 気象条件が「青島温州」の果実比重と酸含量に及ぼす影響、及び気象データを利用した果実比重の予測 ○高橋 哲也・菊池 佑弥(静岡農林技研果樹研セ)	果 053 ベレゾーン期に植物成長調整剤を処理したブドウ「シャインマスカット」果実の成熟と遺伝子発現 ○末廣 優加 ¹ ・江角 智也 ¹ ・持田 圭介 ² ・板村 裕之 ¹ (¹ 島根大院生物資源科学研究科, ² 島根農技セ)	野 007 養液栽培におけるトマト心腐れ果発生に及ぼす摘葉の影響 ○深山 陽子 ¹ ・寺林 敏 ² (¹ 神奈川農技セ, ² 京都府大院生命環境科学研究科)	野 028 食用種子ベボカボチャ品種「ストライプベボ」の育成 ○嘉見 大助 ¹ ・室 崇人 ¹ ・伊藤 喜三男 ³ ・森下 昌三 ² ・野口 裕司 ³ ・杉山 慶太 ¹ (¹ 農研機構北農研, ² 農研機構九沖農研, ³ 農研機構野菜茶研)	野 049 遮水シート溝式地下灌漑システムからの給水によるレタスの生育 ○佐々木 英和 ¹ ・平尾 和弘 ² ・小野寺 恒雄 ³ ・島田 信二 ⁴ ・岡田 邦彦 ¹ (¹ 農研機構野菜茶研, ² クボタシーアイ(株), ³ (株)パディ研究所, ⁴ 農研機構中央農研)
10:45	果 008 リンゴにおける早期落果性の品種間差の評価方法 ○岩波 宏・守谷 (田中) 友紀・本多 親子・花田 俊男・和田 雅人(農研機構果樹研)	果 031 カンキョウ「菊池レモン」の栽培方法の違いが生育および果実品質に及ぼす影響 ○菊池 知古(東京島しょ農水セ八丈)	果 054 myb 遺伝子を利用した着色良好な四倍体ブドウ品種育成の効率化 ○山下 浩輝・雨宮 秀仁・小林 和司(山梨果樹試)	野 008 異なる作期のトマト低段密植栽培における肥効調節型肥料を用いた施肥管理と果実収量との関係 ○木下 貴文 ^{1,2} ・矢野 孝喜 ¹ (¹ 農研機構近中農研, ² 農研機構東北農研)	植物工場等(野菜) 西沢 隆 野 029 人工光型植物工場におけるハクサイの生産 ○大塩 貴寛 ¹ ・丸尾 達 ² ・下山 真人 ³ (¹ 千葉大環境健康フィールド科学センター, ² 千葉大園芸学研究所, ³ (株)大林組)	野 050 拮抗作用を有する <i>Bacillus</i> 属を利用したレタス根腐病の病害防除 ○栗林 伴幸 ¹ ・中島 和彦 ² ・大井 美知男 ² (¹ KOA(株), ² 信州大院農学研究科)
11:00	不和合性(ナシ等) 櫻井 健二 果 009 ニホンナシの自家不和合性に関する研究(第63報)雌蕊と花台による重金属の吸収特性と着果促進効果 ○林田 大志・森 美雪・名田 和義・平塚 伸(三重大院生物資源学研究所)	果 032 溶液受粉が「土佐文旦」の結実および収量に及ぼす影響 ○廣瀬 拓也(高知農技セ果樹試)	スモモ・モモ・アウトウ 別府 賢治 果 055 Effects of the Joint Tree Training System and Shoot Angle on Endogenous Phytohormone Level and Flowering in Japanese Plum 'Kiyo' ○ Chutinanthakun Theerawut ¹ ・Maninang John ¹ ・平井 一幸 ² ・吉岡 正明 ² ・菅谷 純子 ³ ・瀬古澤 由彦 ³ ・弦間 洋 ³ (¹ 筑波大院生命環境科学研究科, ² 群馬農技セ, ³ 筑波大生命環境系)	育種・品種特性(トマト等) 深山 陽子 野 009 養液栽培による長期多段どり栽培で高糖度・多収性を示すトマト育種の可能性 ○松永 啓・齊藤 猛雄・齋藤 新(農研機構野菜茶研)	野 030 人工光型植物工場における異なる照明(LEDおよびHEFL)によるレタス類の生育 ○高橋 大喜 ¹ ・後藤 英幸 ¹ ・佐々木 又英 ¹ ・大日向 和樹 ² ・佐藤 真 ² ・山本 将嗣 ³ ・辻 昭久 ³ ・西原 英治 ⁴ (¹ 横手精工(株), ² (株)大日向, ³ 日本アドバンスアグリ(株), ⁴ 鳥取大農学部)	
11:15	果 010 ニホンナシにおける自家・他家受粉後の花粉管微細構造の変化 ○李 麗怡・時安 美奈・朴 均允・安田 剛志(神戸大院農学研究科)	クリ等 高田 大輔 果 033 シラカシ (<i>Quercus myrsinifolia</i>) の葉と果実における放射性セシウムによる汚染経路の検討 ○杉浦 広幸 ¹ ・河野 圭助 ¹ ・香山 雪彦 ¹ ・村松 康行 ² (¹ 福島学院大, ² 学習院大理学部)	果 056 構造解析によるモモの樹体ジョイント仕立て棚の開発 ○須川 瞬 ¹ ・佐々木 憲吾 ² ・岩谷 稔 ^{2,3} ・浜名 洋司 ¹ ・平尾 晃 ¹ (¹ 広島農総研技セ, ² 広島農総研西部工技セ生産技術アカデミー, ³ 広島農総研西部工技セ)	野 010 トマトの日本品種の収量はオランダの台木品種 'Maxifor' への接木で増加する ○東出 忠樹・中野 明正・安場 健一郎(農研機構野菜茶研)	野 031 高輝度赤色LED光源による暗期中補充光が周年で水耕したレタスならびにシュンギクへの生育に及ぼす影響 ○福田 直也 ¹ ・高橋 奈津子 ² ・Wimmonwat Banphathi ⁴ ・関口 耕助 ³ ・石井 雅久 ⁴ ・奥島 里美 ⁴ ・佐藤 勲紀 ⁵ (¹ 筑波大生命環境系, ² 筑波大生物資源学類, ³ 筑波大院生命環境科学研究科, ⁴ 農研機構農工研, ⁵ 日本大生物資源科学部)	
11:30	果 011 S2-RNase 周辺 BAC コンティアの拡張による PpsFBB 遺伝子群の探索II ○藤田 裕樹 ¹ ・クルバンズ ムラット ¹ ・齊藤 寿広 ² ・安田 剛志 ¹ (¹ 神戸大院農学研究科, ² 農研機構果樹研)	果 034 アーバスキュラー菌根菌とそのパートナー細菌がマカダミア接木苗の生長に及ぼす影響 ○堀井 幸江・米田 基人・石井 孝昭(京都府立大院生命環境科学研究科)	果 057 アウトウのメタボローム・ホルモノーム解析 ○及川 彰 ^{1,2} ・大塚 貴生 ¹ ・中林 亮 ¹ ・軸丸 裕介 ³ ・五十鈴川 寛司 ⁴ ・村山 秀樹 ² ・齊藤 和季 ^{1,5} ・白武 勝裕 ⁶ (¹ 理研 CSRS, ² 山形大農学部, ³ アジレント・テクノロジー(株), ⁴ 山形農総研セ園試, ⁵ 千葉大院薬学研究所, ⁶ 名古屋大院生命農学研究科)	野 011 ナス半身萎凋病抵抗性素材の検索(2010～2013年) ○齊藤 猛雄・松永 啓・齋藤 新(農研機構野菜茶研)	野 032 シソ(オオバ)斑点病に及ぼす緑色光照射の影響 ○工藤 りか・山本 敬司((株)四国総合研究所)	
11:45	果 012 ビワの新規自家不和合性遺伝子(S遺伝子)とビワ遺伝資源のS遺伝子型推定 ○石本 慶一郎・福田 伸二・中山 久之・稗間 直史(長崎農技セ果樹)					

第1日 9月20日(金) 10:30～12:00

G会場 G28 野菜IV	H会場 G31 花きI	I会場 G35 花きII	K会場 G1大 利用I	時間
<p>野 068 野菜類の湛水害発生に及ぼす水温の影響 ○東尾久雄¹・相澤証子²・國久美由紀³・村上健二⁴・徳田進一²・浦上敦子² (¹茨城大農学部,²農研機構野菜茶研,³農研機構果樹研,⁴農研機構近中四農研)</p>	<p>花 007 ユリ小球開花性選抜系統'鳥鱗1号'の育成経過とその特性 ○大津真士・前田香那子・前田英博・岸本真幸(鳥取農林総研園試)</p>	<p>発育・形態生理・生理障害 高村武二郎 花 031 高温によるキンギョソウ花の矮小化とオーキシンの関係 ○湯本弘子¹・仁木朋子¹・添野和雄²・渋谷健市¹・市村一雄¹(¹農研機構花き研,²農研機構近中四農研)</p>	<p>ダイコン青変症 櫻井直樹 利 007 ダイコン根を用いたダイコン青変症の発症リスク評価法 ○寺西克倫¹・永田雅晴²・増田大祐³・池下洋一⁴・増田義彦⁵(¹三重大院生物資源学研究所,²農研機構野菜茶研,³石川県農林総合センター,⁴石川県中央農林事務所,⁵神奈川県農林総合センター)</p>	10:30
<p>野 069 数種の野菜とハーブの混植が成長と虫害の発生に及ぼす影響 ○森田隆史・中尾義則・村瀬智也・土屋照二(名城大農学部附属農場)</p>	<p>花 008 日本の冬咲きおよび春咲き性スイートピーにおける刷毛目模様の遺伝様式 ○柳下良美^{1,2}・原靖英¹・中山真義^{2,3}(¹神奈川農技セ,²筑波大院生命環境学研究所,³農研機構花き研)</p>	<p>花 032 ジュッココンカスミソウ'アルタイトル'における形態異常花序発生抑制のための加温方法の検討 ○山口訓史¹・後藤丹十郎¹・吉田裕一¹・田中義行¹・合一道²・宮内勝久²・原田ゆうき¹(¹岡山大院環境生命科学研究所,²ミヨシ)</p>	<p>利 008 種子を用いたダイコン青変症のリスク評価法 ○永田雅晴¹・寺西克倫²(¹農研機構野菜茶研,²三重大院生物資源学研究所)</p>	10:45
	<p>育種・遺伝子解析 小野崎隆 花 009 超微小茎頂分裂組織培養法を用いた短期間のキクわい化ウイルス抵抗性の評価 ○鍋島朋之¹・細川宗孝¹・矢野志野布²・大石一史³・土井元章¹(¹京都大院農学研究所,²(有)精興園,³愛知総農試)</p>	<p>花 033 ダリア'ネッシュウ'における色抜けの抑制に向けた系統選抜と簡易的な管理法の検討 北村嘉邦・○田内康裕(信州大農学部)</p>		11:00
	<p>花 010 スプレーギクにおけるシンクロトロン光照射による花色変異誘発 ○坂本健一郎¹・西美友紀¹・石地耕太郎²・高取由佳¹・千綿龍志¹・大藪榮興¹(¹佐賀農試研セ,²九州シンクロトロン光研セ)</p>	<p>成分・色・香り 市村一雄 花 034 アジサイの新しい商品価値である秋色花色の発現に関わる要素 ○小玉雅晴¹・井上博道²・谷川奈津³・中山真義³(¹栃木農試,²農研機構果樹研,³農研機構花き研)</p>		11:15
	<p>花 011 輪ギク効率的育種のための、ダミノジット処理による管状花増加 ○五藤由香理・寺田吉徳(静岡農林研)</p>	<p>花 035 リナロール合成酵素遺伝子を導入したラバンジン形質転換体の作出と葉の精油分析 浅田怜志・○津呂正人(名城大農学部)</p>		11:30
<p>花 012 トレニア「雀斑」におけるDNA型トランスポゾンTif1の転移特性と変異誘発様相 ○西島隆明^{1,2}・仁木智哉^{1,2}(¹農研機構花き研,²筑波大院生命環境学研究所)</p>	<p>花 036 チューリップ野生種の香気成分の多様性 ○大久保直美¹・辻俊明²(¹農研機構花き研,²富山農技セ園研)</p>	11:45		

時間	A 会場 G42 果樹 I	B 会場 G41 果樹 II	C 会場 G45 果樹 III	D 会場 G2大 野菜 I	E 会場 G22 野菜 II	F 会場 G29 野菜 III
9:00	<p>ニホンナシ 1 瀬古澤 由彦</p> <p>果 013 Changes of tree growth and fruit quality of "Nittaka" pear as affected by seasonal variation in CO2 concentration and temperature ○Kim Jung-Hee・Han Jeom-Hwa・Park Jeong-Kwan・Kim Seung-Heui・Cho Jung-Gun・Han Hyun-Hee・Jeong Jae-Hoon・Do Gyung-Ran (National Institute of Horticultural and Herbal Science, Rural Development Administration (RDA), KOREA)</p>	<p>カンキツ 2 鉄村 琢哉</p> <p>果 035 ジベレリンはウンシユウミカン果皮の光合成を促進する ○平塚 伸・阿曾 大佑・名田 和義 (三重大院生物資源学研究所)</p>		<p>遺伝子解析 伊藤 康博</p> <p>野 012 Verification using PRINS labeling technique for chromosome specificity of CAPS markers in strawberries 柳 智博¹・○Tantivit Kornlawat¹・奥田 延幸¹・織部 祥子²・Nathewet Preeda³ (1 香川大農学部, 2 かずさ DNA 研, 3 メチヨー大農産学部)</p>	<p>育種・品種特性 (アブラナ科) 由比 進</p> <p>野 033 えき芽を利用した伝統野菜のさし木およびマイクロプロバゲーション法の確立 ○古川 一¹・水上 志穂²・中島 悠²・清水 慎也³・山崎 基嘉³ (1 大阪府立大院生命環境科学研究所, 2 大阪府立大生命環境科学部, 3 大阪環農水研)</p>	<p>栽培等 (アスパラガス) 尾崎 行生</p> <p>野 051 アスパラガス促成栽培促成株掘り上げ後の冷蔵処理の検討 ○藤田 光江・本庄 求・武田 悟 (秋田農試)</p>
9:15	<p>果 014 ニホンナシ系統 TH3 と少低温要求性タイワンナシ横山との F2 系統における自発休眠特性 ○志田 曜司¹・竹村 圭弘²・黒木 克翁³・田村 文男² (1 鳥取大院農学研究所, 2 鳥取大農学部, 3 鳥取大院連合農学研究所)</p>	<p>果 036 カンキツオイル粉末は鶏ふんから発生する悪臭物質を減少させる ○石井 孝昭¹・難波江 祐介²・安永 圭介²・中田 大介³・寺尾 啓二³ (1 京都府立大院生命環境科学研究所, 2 愛媛農水研畜舎養鶏研, 3 (株) シクロケム)</p>		<p>野 013 8 倍体栽培種イチゴ (Fragaria x ananassa) と野生種のゲノム構造比較 平川 英樹²・白澤 健太¹・小杉 俊一¹・佐藤 修正²・田畑 哲之¹・前田 ふみ³・柳 智博⁴・秦 国新⁵・○織部 祥子¹ (1 かずさ DNA 研究所, 2 東北大院生命科学研, 3 千葉農林総研セ, 4 香川大農学部, 5 重慶市南山植物園)</p>	<p>野 034 ハクサイ F1 品種 W77 における初期生育と収穫期の雑種強勢の評価 ○川辺 隆大¹・阿部 寛史¹・佐伯 なつみ¹・清水 元樹¹・今野 周平²・加治 誠²・藤本 龍¹ (1 新潟大院自然科学研究所, 2 (株) 渡辺採種場)</p>	<p>野 052 アスパラガス伏せ込み促成栽培用 2 年生株の充実過程 ○二階堂 華那¹・鈴木 卓²・市川 伸次³・河合 孝雄³・荒木 肇³ (1 北海道大院環境科学院, 2 北海道大院農学研究所, 3 北海道大北方生物園セ)</p>
9:30	<p>果 015 セイヨウナシ花粉の受粉がニホンナシの低温条件下での結実および果実品質に及ぼす影響 ○黒木 克翁¹・丸森 啓紀²・尾形 祐輔³・竹村 圭弘³・田村 文男³ (1 鳥取大院連合農学研究所, 2 鳥取大院農学研究所, 3 鳥取大農学部)</p>	<p>果 037 ウンシユウミカンにおいて葉の切除は茎のカンキツ FLOWERING LOCUS T の発現を抑制する ○西川 美恵¹・岩崎 光徳¹・深町 浩¹・遠藤 朋子 (農研機構果樹研)</p>		<p>野 014 Genome-wide identification and expression analysis of aquaporin and sugar transporter genes in <i>Solanum leucopersicum</i>. ○Reusser Stefan¹・秋山 真仁¹・森智治¹・安田 智英¹・太田 垣駿吾¹・松本省吾¹・青木 考²・柴田 大輔³・白武 勝裕¹ (1 名古屋大院生命科学研, 2 大阪府立大院生命環境科学域, 3 かずさ DNA 研)</p>	<p>野 035 ハクサイ F1 品種 W39 における生育初期及び収穫期の雑種強勢の評価 ○佐伯 なつみ¹・川辺 隆大¹・阿部 寛史¹・今野 周平²・清水 元樹¹・加治 誠²・藤本 龍¹ (1 新潟大院自然科学研究所, 2 (株) 渡辺採種場)</p>	<p>野 053 アスパラガス伏せ込み促成栽培における休眠および収量と関連した貯蔵根中炭水化物の動態 ○鈴木 卓¹・遠山 智之¹・島田 翔平¹・稲野 遼一¹・植野 玲一郎²・酒井 浩晃³・新里 仁克⁴・元木 悟⁵ (1 北海道大院農学, 2 道南農試, 3 長野野野菜花き試, 4 沖繩農研セ, 5 明治大農学部)</p>
9:45	<p>果 016 ニホンナシ自家和合性品種の自家結実性の品種間差異とその要因 ○丸森 啓紀¹・黒木 克翁²・尾形 祐輔³・池田 隆政⁴・松本 辰也⁵・竹村 圭弘^{1,3}・田村 文男^{1,3} (1 鳥取大院農学研究所, 2 鳥取大院連合農学研究所, 3 鳥取大農学部, 4 鳥取園試, 5 新潟農総研園研セ)</p>	<p>スモモ・ウメ 八重垣 英明</p> <p>果 038 ニホンスモモ交雑育種における選抜水準を超える遺伝子型値の果実重を持つ子の出現率の推定 ○新谷 勝広¹・竹腰 優¹・山田 昌彦²・佐藤 明子³・雨宮 秀仁¹・三宅 正則¹・猪股 雅人¹ (1 山梨果樹試験場, 2 農研機構果樹研, 3 山梨県庁)</p>		<p>野 015 トマト ADP-glucose pyrophosphorylase 遺伝子 RNAi 形質転換体の塩ストレス応答 ○松倉 千昭¹・大野 友輔²・佐藤 未来¹・黄 永根¹・後藤 幸久¹・福田 直也¹・江面 浩¹ (1 筑波大院生命環境科学研究所, 2 筑波大生物資源学類)</p>	<p>野 036 根こぶ病抵抗性遺伝子 <i>Crr1</i> と <i>Crr2</i> を有する合成ナブスと西洋ナタネとの交雑 F2 における抵抗性遺伝子型と表現型の関係 ○小原 隆由¹・柿崎 智博¹・吹野 伸子¹・畠山 勝徳¹・松元 哲¹・石田 正彦 (農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 054 アスパラガスの作型前進のための改良マルチ栽培法の検討 常盤 秀夫¹・○元木 悟²・松永 邦明³・浦上 敦子⁴・清水 佑²・飯塚 明徳²・山口 貴之⁵・北澤 裕明⁶・芳賀 紀⁷・野 伸子²・島田 翔平²・細田 翔子²・大中 創太²・柘植 一希²・樋口 洋子²・春原 奈々²・寺崎 亮⁸・池浦 博美²・前田 智雄⁹ (1 福島農総セ, 2 明治大農学部, 3 バイオニア・エコサイエンス (株), 4 農研機構野菜茶研, 5 岩手農研セ, 6 農研機構食総研, 7 福島県庁, 8 明治大院農学研究所, 9 弘前大農学生命科学部)</p>
10:00	<p>果 017 ナシにおけるメタキセニア現象の分子機構の解析 ○板井 章浩¹・児玉 克也¹・虎尾 亮¹・金高 伸信¹・森下 恭行¹・西谷 千佳子²・山本 俊哉²・清水 徳朗²・及川 彰^{3,4}・斎藤 和季⁴・羽生 剛⁵・村山 秀樹³ (1 鳥取大農学部, 2 農研機構果樹研, 3 山形大農学部, 4 理研 PSC, 5 愛媛大農学部)</p>	<p>果 039 現日本におけるブルーンの品種特性と適応品種の選定 ○大畑 和也^{1,2}・内田 吉紀¹・倉橋 孝夫¹・板村 裕之³ (1 鳥根農技セ, 2 鳥取大院連合農学研究所, 3 鳥根大生物資源科学部)</p>		<p>栽培・病虫害 (ピーマン等) 児玉 幸信</p> <p>野 016 異なる光量と光質による光照射がカラーピーマンの着色に及ぼす影響 ○高橋 正明¹・菟田 俊一²・吉田 千恵³・酒井 博幸¹・大鷲 高志¹ (1 宮城農園総研, 2 宮城大食産業学部, 3 登米農改普セ)</p>	<p>栽培・作型 (イチゴ) 西山 学</p> <p>野 037 イチゴの敵連続利用栽培 (通称不耕起栽培) におけるハウス内環境と根群の発達について ○下村 克己¹・藤富 慎一²・平田 祐子³・佐藤 公洋⁴・井上 恵子¹・吉賀 武¹ (1 福岡農総試筑後, 2 福岡農総試, 3 八女普及セ, 4 筑後普及セ)</p>	<p>栽培・生育生理等 (アスパラガス) 鈴木 卓</p> <p>野 055 アスパラガス長期栽培圃場における湛水太陽熱処理の現地実証 第3報 処理方法の簡易化について ○田川 愛¹・柳井 洋介²・中島 寿角¹・浦上 敦子² (1 佐賀農試, 2 農研機構野菜茶研)</p>
10:15	<p>遺伝子解析 (ナシ・セイヨウナシ) 金山 喜剛</p> <p>果 018 ニホンナシ黒斑病罹病性遺伝子近傍領域の塩基配列決定 ○寺上 伸吾¹・奈島 賢児¹・足立 嘉彦¹・藤澤 弘子²・佐々木 晴美²・森 聡美²・栗田 加奈子²・金森 裕之²・呉 健忠²・松本 隆²・片寄 裕一²・國久 美由紀¹・西谷 千佳子¹・斎藤 寿広¹・山本 俊哉¹ (1 農研機構果樹研, 2 生資研)</p>	<p>果 040 アフリカシアン增量のための追熟に適したウメ 露西 果実の収穫指標 ○大江 孝明¹・竹中 正好¹・岡室 美絵子 (和歌山果樹試うめ研)</p>		<p>野 017 パブリカの光照射追熟のための早どりによる着果負担軽減が、上位節の着果率および収量に及ぼす影響 ○後藤 佳奈¹・伊藤 聡子¹・松永 啓² (1 山形庄内産研, 2 農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 038 パブリカ産局所加温用テーパーヒータを活用したイチゴ栽培の省エネルギー性 ○鶴山 浄真¹・日高 輝雄¹・木宮 康雄²・御旗 寛³・山田 健仁⁴ (1 山口農総技セ, 2 中国工業 (株), 3 新立電機 (株), 4 徳山高専)</p>	<p>野 056 アスパラガス改植法の検討 (第3報) ○池内 隆夫 (香川農試)</p>

第2日 9月21日(土) 9:00～10:30

G会場 G28 野菜 IV	H会場 G31 花き I	I会場 G35 花き II	K会場 G1大 利用 I	時間
	<p>キク・開花生理 河鱈 実之</p> <p>花 013 キクの開花調節の鍵因子—ア ンチフロリゲン— ○樋口 洋平¹・鳴海 貴子²・ 小田 篤¹・中野 善公¹・住 友 克彦¹・深井 誠^{1,2}・久 松 完¹ (¹農研機構花き研, ²香川大農学部)</p>	<p>組織培養 水田 洋一</p> <p>花 037 オーキシン処理時間がヒノキ の発根に及ぼす影響 ○茂木 靖和 (岐阜森林研)</p>	<p>カンキツ・保存 久保 康隆</p> <p>利 009 収穫後温度がカンキツ果実中 の糖・有機酸・アミノ酸集積 に及ぼす影響と品種間差 ○松本 光・生駒 吉識 (農研 機構果樹研)</p>	9:00
	<p>花 014 ブバルディアの高温開花遅延には FTL3 遺伝子の発現抑制が関 与する ○中野 善公・樋口 洋平・ 住友 克彦・久松 完 (農研 機構花き研)</p>	<p>花 038 ブバルディアの大量増殖法に おける内生菌の影響 ○鈴木 克彰¹・宮下 千枝子¹・ 菅原 優可¹・竹内 浩二²・ 篠原 弘亮³ (¹東京農林総 研セ,²東京島農林水総セ, ³東京農大農学部)</p>	<p>利 010 レモンにおける生産者および 消費者の需要動向 伊藤 栄治¹・○金好 純子²・ 西川 祐司³・赤阪 信二²・ 中元 勝彦² (¹広島総研企 画部,²広島総研農技セ,³広 島総研西部工技セ)</p>	9:15
	<p>花 015 夏秋ギクの暗期中断下での花 芽分化における品種間差およ び長期間の低温処理の影響 ○住友 克彦・久松 完 (農研 機構花き研)</p>	<p>栽培・作型 3 山中 正仁</p> <p>花 039 ヒメユリ (<i>L. concolor</i>) 球根の 組織培養による増殖—キセメ ユリ (<i>var. mutsumunf. coridion</i>) 培養球根を利用した鉢花促成 栽培— ○河原林 和一郎 (静岡大農 学部)</p>	<p>利 011 大学連携バイオバックアップ プロジェクト (IBBP) による 研究材料の保存 ○田中 大介 (自然科学研究 機構基礎生物学研 IBBP セ ンター)</p>	9:30
	<p>花 016 赤色 LED による暗期中断の 時間と光強度が夏秋ギク型 スプレーギクの開花と花房 の形状に及ぼす影響 ○佐々木 厚¹・鈴木 誠一²・ 森山 敏典³・大川 秀樹³・ 金浜 耕基⁴ (¹宮城石巻農 改普セ,²宮城農園総研, ³東芝ライテック (株), ⁴東北大院農学研究科)</p>	<p>花 040 山口県育成小輪系ユリ品種に おける球根貯蔵糖可給態化と 休眠打破の関係 ○平田 翔¹・堂之下 歩美²・ 嘉本 絵梨²・光永 拓司³・ 篠原 裕尚³・福光 優子³・ 藤田 淳史³・山内 直樹²・ 執行 正義² (¹鳥取大院連合 農学研究科,²山口大農学部, ³山口農総技セ)</p>	<p>その他 今堀 義洋</p> <p>利 012 収穫後の近赤外光照射が数種 野菜の蒸散・気孔開閉および 活性酸素生成に及ぼす影響 ○高附 亜矢子^{1,2}・石田 豊²・ 垣河 和正²・村田 芳行¹・ 中野 龍平¹・久保 康隆¹ (¹岡山大院環境生命科学研 究科,²(株) 四国総研)</p>	9:45
	<p>開花生理・遺伝子解析 山岸 真澄</p> <p>花 017 ユリの開花に伴う花被の表皮 細胞と柔組織におけるエンド 型キシログルカン転移酵素/ 加水分解酵素 (XTH) とエク スパンシン遺伝子発現の変動 ○市村 一雄¹・仁木 朋子¹・ 渡邊 祐輔² (¹農研機構花 き研,²新潟農総研園研セ)</p>	<p>花 041 ラナンキュラスにおいて異なる 種子冷蔵処理期間が生育開 花に及ぼす影響 ○永友 佑樹¹・中村 薫¹・ 本田 由美子²・郡司 定雄¹ (¹宮崎総農試,²宮崎西諸 県農林振興局)</p>	<p>利 013 スペクトル測定によるシロイ ヌナズナの育成評価II ○渡邊 絵梨¹・小澤 あつみ¹・ 永田 典子¹・今井 元 (日女大 理)</p>	10:00
	<p>花 018 概日リズムおよび直接的な光 刺激により制御されるトルコ ギキョウの花の開閉運動 ○白 建芳・河鱈 実之 (東 京大院農学生命科学研究科)</p>	<p>栽培・作型 4 深井 誠一</p> <p>花 042 シクラメンのマット底面給水 栽培における送風処理が生育 温度および開花に及ぼす影響 ○水谷 祐一郎・山中 正仁・ 玉木 克知 (兵庫農総セ)</p>	<p>利 014 太陽光型植物工場の室内温度 環境基礎調査 ○下山 真人¹・久保 啓治²・ 瀧田 陽子¹・末田 香恵¹ (¹(株) 大林組技術研究所, ²(株) 大林組技術本部 B1 室)</p>	10:15

時間	A会場 G42 果樹 I	B会場 G41 果樹 II	C会場 G45 果樹 III	D会場 G2大 野菜 I	E会場 G22 野菜 II	F会場 G29 野菜 III
10:30	<p>果 019 セイヨウナシ ‘ラ・フランス’ の果肉における成長ステージ 別マイクロアレイ解析 ○奈島賢児¹・高橋 宏和²・ 中園 幹生²・清水 徳朗¹・ 西谷 千佳子¹・山本 俊哉¹・ 板井 章浩³・花田 俊男^{1,4}・ 高品 善^{4,5}・五十鈴川 寛司⁴・ 白武 勝裕²(¹農研機構果 樹研,²名古屋大院生命農 学研究所,³鳥取大農学部, ⁴山形農総研セ園試,⁵山形 農林水産部農業技術環境課)</p>	<p>果 041 ウメ ‘露茜’ に適した授粉品 種の選定 ○竹中 正好¹・佐原 重広²・ 大江 孝明¹・北村 祐人¹ (¹和歌山果試うめ研,²和歌 山日高振興局)</p>		<p>野 018 インドネシアにおけるトウガ ラシのジェミニウイルス被害 ○小枝 壮太¹・Kesmawati Ely²・細川 宗孝¹・土井 元 章¹・北島 宣¹(¹京都大院 農学研究所,²Syiah Kuala University)</p>	<p>野 039 促成イチゴ ‘さがほのか’ の 局所温度制御による収穫期間 の拡大 ○大坪 竜太¹・石橋 哲也¹・ 富永 慧²・浦田 貴子¹・中 山 敏文²(¹佐賀上場営農セ, ²佐賀農試研セ)</p>	<p>野 057 アレロパシーが関与するア スバラガスの連作障害回避 に向けた活性炭の施用効果 の持続性 山本 支棋¹・氏家 みお²・元 木 悟³・飯田 拓生⁴・○西 原 英治⁵(¹鳥取大院農学研 究科,²福岡筑後農林事務所, ³明治大農学部,⁴鳥取大院 連合農学研究所,⁵鳥取大農 学部)</p>
10:45	<p>果 020 次世代シートエンサラーを用 いたセイヨウナシ ‘La France’ 遺伝子データベースの作成 ○太田 垣駿吾¹・奈島 賢児^{1,2}・ 尾形 善之³・牧野 治子¹・ 五十鈴川 寛司⁴・大塚 貴生⁵・ 及川 彰^{3,6}・Stefan Reuscher¹・ 松本 省吾¹・白武 勝裕¹ (¹名古屋大院生命農学研 究科,²農研機構果樹研,³大 阪府立大院生命環境科学域, ⁴山形農総研セ園試,⁵理研 PSC,⁶山形大農学部)</p>	<p>ウメ 澤村 豊</p> <p>果 042 果皮被覆資材によるウメ果実 の果皮斑点性障害 ‘黒点症 (通 称)’ の軽減効果 ○城村 徳明¹・池田 達哉²・ 東 順一³・古屋 拳幸¹・東 卓弥¹(¹和歌山果樹試うめ 研,²農研機構近中四農研, ³大阪大)</p>		<p>栽培・栄養生理 (タマネギ) 山崎 篤</p> <p>野 019 富山県の春まき夏どりタマネ ギ栽培におけるマルチの有無 およびマルチの種類が生育・ 収量に及ぼす影響 ○浅井 雅美・西畑 秀次 (富 山農総研セ園研)</p>	<p>栽培・作型等 (イチゴ) 山崎 浩道</p> <p>野 040 可動式光反射シートを利用し たイチゴ ‘あまおとめ’ の品 質収量向上技術 (第1報) 光 反射資材の種類や装着方法が 果実の着色に与える影響 ○伊藤 博章¹・弓達 隆²・ 大塚 英浩³・安西 昭裕⁴・ 石々川 英樹⁴・徳永 英行⁵ (¹愛媛八幡浜支局,²愛媛 南予地方局,³東宇和農協, ⁴愛媛農林水産研,⁵愛媛農 業大学校)</p>	<p>野 058 無菌アスバラガス実生の地上 部・地下部・浸出液中に含ま れる無機成分の分析 ○畠山 茂¹・本村 勇貴¹・ 原口 智和¹・藤井 義晴²・ 駒井 史訓¹(¹佐賀大農ア グリセンター,²東京農大院 農学研究院)</p>
11:00	<p>ニホンナシ 2 板井 章浩</p> <p>果 021 ニホンナシ果実の成長・品質 に及ぼす袋掛け遮光の影響 ○立半 俊樹・名田 和義・ 平塚 伸 (三重大院生物資源 学研究所)</p>	<p>果 043 ウメ低樹高ジョイント仕立て 6年生樹の生産性と栽培管理 の省力、低コスト化 ○柴田 健一郎・曾根田 友 暁・小泉 和明・小林 正伸 (神 奈川農試セ)</p>		<p>野 020 富山県における春まき夏どり タマネギ栽培の単収向上のた めの栽植方法 (第2報) 448 穴セルトレイを用いた1穴3 粒1は種による機械化栽培の可 能性 ○西畑 秀次・浅井 雅美 (富 山農林水産総研セ園研)</p>	<p>野 041 イチゴの光中断処理による花 芽分化制御方法の検討 ○井狩 徹・河田 智明・佐々 木 麻衣・五藤 由香理 (静 岡農林研)</p>	<p>育苗・病害虫 (アスバラガス) 渡辺 慎一</p> <p>野 059 アスバラガス、ハマタマボウ キおよびそれらの雑種個体に 含まれるプロトディオニン ○尾崎 行生¹・岩戸 美由紀²・ 前田 智雄³・松元 賢⁴・大 久保 敬¹(¹九州大院農学研 究院,²九州大院生物資源環 境科学府,³弘前大農学部, ⁴九州大農試セ)</p>
11:15	<p>果 022 ナシの Hydraulic lift におけ る水および無機成分の輸送 ○田坂 光¹・西原 英治²・ 坪 充³・星 典宏⁴・柴田 昇 平⁵・小林 和智⁶・田村 文 男²(¹鳥取大院農学研究所, ²鳥取大農学部,³Agri, Res. Council, R of S. Africa,⁴農研 機構近中四農研,⁵農研機構 九沖農研,⁶ICT international Pty Ltd)</p>	<p>ブドウ 2 塩崎 修志</p> <p>果 044 スーパーセージ法によるブド ウ果実中のプロアントシアニ ジン生成関連遺伝子の同定 ○小山 和哉¹・沼田 美子代¹・ 後藤 奈美¹・松村 英生²・ 田中 伸和³(¹酒総研,²信 州大ヒト環境科学研究支援 セ,³広島大自然科学研究 支援開発セ)</p>		<p>野 021 アミノ酸発酵副生液の追肥 的施用が秋まきタマネギの 収量・品質に及ぼす影響 ○成富 正好志¹・森 太郎²・ 室 崇人³・駒井 史訓^{1,2} (¹佐賀大院農学研究所, ²佐賀大農アグリセンター, ³農研機構北農研)</p>	<p>野 042 高温条件下の四季成り性イチ ゴ ‘なつあかり’ の成長に及 ぼす夜間電照における光質の 影響 ○西山 学・金山 喜則・金浜 耕基 (東北大院農学研究所)</p>	<p>野 060 培土がアスバラガス茎枯病の 発生に及ぼす影響 (第2報) 制御環境下における培土の茎 枯病抑制効果の検討 ○橋下 愛・園田 高広 (酪 農学園大酪農学研究所)</p>
11:30	<p>果 023 ニホンナシにおける防霜 ファン、多目的防災網およ び燃焼資材の組合せによ る実用性評価 ○大谷 義夫・北原 智史 (栃 木農試)</p>	<p>果 045 ジベレリン処理方法の違い がブドウ ‘ビオーネ’、‘ゴル ビー’ の着色に及ぼす影響 ○宇土 幸伸・小林 和司・ 里吉 友貴 (山梨果樹試)</p>				<p>野 061 ビタミン C および緩凍凍結処 理を利用したアスバラガスの ウイルス除去 ○松尾 典之・志村 華子・ 鈴木 卓 (北海道大院農学部)</p>
11:45		<p>果 046 温度と光条件の違いがブドウ ‘巨峰’ 果実の着色に及ぼす 影響 ○四宮 亮・白石 美樹夫・ 粟村 光男 (福岡農総試)</p>				

第2日 9月21日(土) 10:30～12:00

G会場 G28 野菜IV	H会場 G31 花きI	I会場 G35 花きII	K会場 G1大 利用I	時間
	<p>花 019 低温処理およびGA処理によるファレノプシスの花序形成期間中の花成関連遺伝子の発現解析 ○益田 聡・後藤 綾香・腰 岡 政二 (日本大院生物資源科学研究科)</p>	<p>花 043 夏期高温条件下における夜間降温処理温度がシクラメンの生育・開花に及ぼす影響 ○加古 哲也・田中 博一・川村 通 (島根農技セ)</p>	<p>利 015 野菜果物における特性モデルについて(第4報) イチゴ輸送モデルによるリスク評価 ○打田 宏¹・今野 哲¹・伊東 圭昌²・小島 真路²・藤谷 明倫² (¹JA 全農,² 神奈川産技セ)</p>	10:30
	<p>花 020 リンドウ花成に関するCONSTANS 遺伝子の機能解析 ○今村 智弘・樋口 敦美・高橋 秀行 (公益財団法人岩手生物工学研究センター)</p>	<p>花 044 間欠冷蔵処理がエラチオール・ペゴニアの生育に及ぼす影響 ○中島 拓¹・柴田 忠裕^{1,2}・後藤 丹十郎³ (¹千葉農総研セ,²千葉農大,³岡山大院環境生命科学研究所)</p>		10:45
	<p>遺伝子解析・遺伝子組換え 菅野 明 花 021 花卉特異的 <i>lnMYB1</i> プロモーターの花卉特異的発現誘導機構の解明 第3報: <i>apetala3-1</i> における多様な形態の花弁と <i>lnMYB1</i> プロモーターの作動 ○東 未来¹・脇橋 茉莉¹・森本 玲奈¹・廣瀬 真名¹・太田垣 駿吾¹・松本省吾¹・大島 良美²・光田 展隆²・高木 優^{2,3}・白武 勝裕¹ (¹名古屋大院生命農学研究科,²産総研生物プロセス,³埼玉大環境科学研究センター)</p>	<p>収穫後生理 岸本 久太郎 花 045 キシログルカンオリゴ糖のカーネーションに対する開花促進作用 ○佐藤 茂¹・立石 亮²・杉山 想³ (¹京都府立大院生命環境科学研究科,²日本大生物資源科学部,³京都府立大生命環境学部)</p>		11:00
	<p>花 022 アマ科植物の異形花型自家不和合性の解析 <i>VI de novo assembly</i> 解析による花型特異的発現遺伝子の同定 ○牛島 幸一郎¹・鈴木 孝征²・中野 龍平¹・東山 哲也^{2,3}・久保 康隆¹ (¹岡山大院環境生命科学研究所,²JST ERATO 東山ライブホロニクス,³名古屋大 WPI トランスフォーマティブ生命分子研)</p>	<p>花 046 バラ切り花におけるグルコースと抗菌剤の処理による品質保持効果の実証 ○西村 林太郎¹・酒井 友幸²・佐藤 裕則¹・市村 一雄³ (¹山形農総研セ園試,²山形村山農技研,³農研機構花き研)</p>		11:15
	<p>花 023 非ナデシコ目植物におけるベタキサンチン生成経路の再構築と黄色色素の蓄積 ○中塚 貴司¹・佐々木 伸大²・山田 恵理²・藤田 晃平²・高橋 秀行²・今村 智弘²・鈴木 万里子³・小関 良宏³・辻村 郁子²・齋藤 美沙²・坂本 裕一²・西原 昌宏² (¹静岡大院農学研究科,²岩手工研セ,³東京農工大工学部)</p>	<p>花 047 外生エチレンに対するバラ3品種の反応 ○本間 義之・外岡 慎・貫井 秀樹 (静岡農林技研)</p>		11:30
	<p>花 024 オリエンタルハイブリッドユリにおける白色花被片の起源 ○鈴木 一真¹・田崎 啓介²・山岸 真澄² (¹北海道大農学部,²北海道大農学研究院)</p>	<p>花 048 バラ切り花の周期的花弁成長とその応用 ○堀部 貴紀・山田 邦夫 (中部大院応用生物)</p>		11:45